

# 経費削減に貢献する焼却炉 少煙くん SC-600 MODEL

木

廃プラの混焼ができる

新構造基準対応型

平成十四年十二月一日施行

## ・煙が少ない

再燃焼構造が最適燃焼状態を維持します。

## ・再燃焼構造

弊社独自技術により黒煙を二次燃焼させ、煙の発生を抑制します。

## ・扉の開閉が簡単

片手で開け閉め可能な全面開放扉で、ごみ投入、焼却灰の処理もラクラク。

## ・環境に優しい

800°以上の高温で燃焼するためダイオキシンの生成がほとんどありません。



※1一部届出の必要な自治体がございます。

火床面積	0.49(m <sup>2</sup> )
容積	0.49(m <sup>3</sup> )
焼却能力	29.16(kg/h)※2
高さ×横×奥行	4,560×1,550×1,100(mm)
総重量	1,350(kg)
投入口(縦×横)	1,200×400(mm)

※2焼却能力は、一般雑芥発熱量(4,200kcal/kg)をもとに算出。

■お求めは

アナログシステム株式会社

検索

〒431-0404 静岡県湖西市太田 1045-1

TEL:053-578-0638

FAX:053-578-3402

MAIL:shoen@analogsystem.co.jp

# タイヤを入れても煙が止まる 焼却炉の秘密とは？

燃焼(ねんしょう、英語: combustion)とは、可燃物が空気中または酸素中で光や熱の発生を伴いながら、比較的激しく酸素と反応する酸化反応のことである。(Wikipedia より参照)

タイヤを燃やすことにより多くの煙(気体・ガス)が発生するが、一次燃焼室、再燃焼室内(サイクロン構造)でより多くの酸素と反応させることにより、焼却炉内で【完全燃焼】し、煙突より外部へと放出させる。ここに弊社独自技術のタイヤを入れても煙が止まる秘密があります。

この独自技術を用いてお客様の産業廃棄物の処理費用のコスト削減に貢献していきたい。

※環境条件、燃焼条件によって煙が出てしまう場合がございます。



再燃焼技術

特許出願中！

## SC-600 おすすめポイント



- 大きい投入口で、木製パレットもラクラク投入！  
投入口寸法 縦×横(1,200mm×400mm)
- 大きな投入扉は耐久性・使いやすさ抜群！  
お手入れ・お掃除も簡単！
- 一次、二次燃焼室で旋回気流(サイクロン構造)を採用！  
抜群の燃焼効率で完全燃焼を実現。
- 構造基準適合型だから安心！  
標準装備(助燃装置、送風機、熱電対、温度計)  
(オプション:外気遮断投入装置、給湯器)
- ボタン一つで制御開始！  
タイマー制御だから、簡単手間いらず。
- 錆び・熱に強い特殊耐熱塗装処理！  
二段階塗装処理のため、耐久性アップ。



■お求めは アナログシステム株式会社

〒431-0404 静岡県湖西市太田 1045-1 TEL:053-578-0638 FAX:053-578-3402